

おすすめの本紹介～1・2・3年生～



毎週金曜日の5時間目は、1～3年生が合同で読書をしています。3月6日は、一年間図書室で読んだ本の中から、3～4人グループになって、おすすめの本を紹介しあいました。

ある子は、机にネコのお話とおしりたんていのシリーズの絵本を並べて「ねこのお話とおしりたんていがおすすめです。わけは～です。」や恐竜のイラストの本を見せながら、「この囲んだところに大きさとかがのっていて詳しくわかるところがおすすめです。」と紹介していました。また、ある子はものがたりのあらすじを紹介したり、グルメのレシピ本では、「和のスイーツ」を紹介したりしていました。すぐにも読みたくなる本がたくさんあって、子ども達は本を借りて持ち帰っています。



来年もたくさん本を読めることを楽しみにしていました。



前回から引き続き、6年生がひがしっ子の「ブック・ウーマン」になって、本の価値について考えたことを紹介します。

読書の大切さ

私は、「僕のブック・ウーマン」を読んで人の性格や心を変える事ができるんだなと思いました。

私は、小さい時、本を読むのが好きで絵本などを読んでいたけど、高学年から読書感想文や、音読があって本を読むのがあまり好きではなくなっていました。

でも、「僕のブック・ウーマン」を読んで本を読むと本が嫌いでもちょっとずつ好きになっていって、心が広がって人の性格や、表情、気持ちをかえられるんだなと思いました。

最近はスマホでユーチューブやインスタを見てしまっているので、そのちょっとした時間に本を読んでみようかなと思いました。

私は、本を読んで集中力を高めて、どんなことにも挑戦できるようになりたいなと思いました。本を読むことで、集中力を高めて、勉強に集中できるようになりたいなと思いました。

これから、スマホばかり見るのではなくて、図書館などに行ったりして自分にあった本を読んでいきたいなと思いました。

次回は、続きを紹介します。楽しみに！